



福垣内 邦治 議員

### 電話予約型乗合タクシーの導入を求める

町長

一つの方法として乗合タクシーやデマンド型バスなどがあると考えている。

【Q1】現在のバスの利用状況、乗客数の変化は。  
【A1】おでかけ号はコロナ禍前と同程度、阿戸線は今年10月は前年同月比28%減で、日中の路線短縮が要因と考えられる。

【Q2】一人当たりでの運航経費が割高になってきているのではと思うが。  
【A2】公共交通の維持経費については、判断が難しい。現在の事業費は必要なものと考えている。

【Q3】高齢者の通院等に際しての乗合タクシーや小型自動車での代替交通手段を検討してきたか。  
【A3】熊野町地域公共交通活性化協議会」で地域公共交通のあるべき姿の検討を進めているところである。

【Q4】他県では過疎地型の乗合タクシーもあるよ  
【A4】熊野町地域公共交通活性化協議会」で地域公共交通のあるべき姿の検討を進めているところである。



【A3】路線バスの確保を優先課題としており、検討はしていない。

【Q4】「タクシー料金の助成」「タクシー券の配布」などは検討されているか。  
【A4】各種の助成制度については今後の検討課題としたい。

【Q5】他県では過疎地型の乗合タクシーもあるよ  
【A5】熊野町地域公共交通活性化協議会」で地域公共交通のあるべき姿の検討を進めているところである。



沖田 ゆかり 議員

### 未就園児へのプッシュ型支援を

健康福祉部長

家庭訪問や相談会により継続的な支援をしている。

【Q1】全国では0歳から2歳までの60%が未就園児であるとのことだが、熊野町では何%の乳幼児が未就園児になるのか。  
【A1】0歳から2歳の人口は453人。未就園児は189人で42%になる。



【Q2】保健師の面談については妊婦だけではなく夫やパートナー、同居家族も一緒に面談しているのか。  
【A2】面談は妊婦と行うことが多いが、夫や祖母の声にも耳を傾け、子どもの成長と一緒に見守っていただける体

【Q3】出産・子育て応援交付金については、来年度以降の取り組みについて妊婦健診交通費やチャイルドシート購入費の費用助成、産前産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業の利用料の助成など、利用者の必要な支援に繋がるよう検討できないか。  
【A3】広島県による出産・子育て応援ギフトについて、広域的な連携に対してアンケートがきているので近隣市町の動向を注視していく。



### 子どもを主体とした、いじめ防止への取り組みを

教育長

子どもと教員、保護者、地域を含めた信頼関係を構築していく。



【Q1】コロナ禍による、いじめの発生件数の増加により文科省から改めて周知された、いじめの積極的な認知を含むいじめ防止対策について取り組んでいるのか。  
【A1】各学校では、児童生徒のいじめの兆候を見逃さないよう組織的な生徒指導体制で早期発見するよう努めている。

【Q2】いじめ防止等に係る基本方針の中に、児童生徒の実態や生徒指導上の課題について確認するところがあるが。  
【A2】SNSの発達などから見えにくい心理的ないじめが多く、いじめに気付きにくいという課題がある。そのため、児童生徒の表情や学級の雰囲気から違和感に気づく組織的な対応を図っている。

【Q3】過去5年間のいじめの認知件数について伺う。  
【A3】

年度	小学校	中学校
平成29年	8件	7件
平成30年	2件	13件
平成元年	6件	20件
令和2年	16件	10件
令和3年	10件	9件

▲いじめ認知件数

【Q4】福岡市では小学5年生から中学3年生までの全児童生徒がオンライン上でいじめ問題について考える「いじめゼロサミット」を開催されている。このように子どもが主体的に活動することが重要ではないか。  
【A4】中学の生徒会では安心・安全で楽しい学校を作ろうと主体的な取り組みをしている。

### 公共施設のネット環境整備の進展を問う

町長

役場庁舎と同様のインターネット直通環境を整備する。業務効率化や住民サービスの向上を図る。

【Q1】11月補正予算での整備の内容は。  
【A1】役場庁舎のインターネット回線を出先機関まで延伸するもの。リモートでの講座開催や相談事業が可能となる。

【Q2】町民がより気軽に繋がるネット環境の整備をすすめてもらいたいのだが。  
【A2】今回の整備は職員が利用する回線を延伸するため、町民個人が接続できるものではない。別途検討が必要であると考えている。

【Q3】広島市の各区役所ですでに無料でのネット接続が可能となっている。熊野町でもどうか。  
【A3】熊野町では、児童生徒のいじめの兆候を見逃さないよう組織的な生徒指導体制で早期発見するよう努めている。

【Q4】普段から慣れておかないと、防災交流センターなど災害時には不都合が多く出ると思われるが。  
【A4】平時の施設利用者も考慮した設置について精査していく。

【Q5】家庭用の安価なものでも試験的に検討できないか。  
【A5】公共施設となると、同時接続できるものが必要となる。容量、セキュリティ、費用、住民側のニーズの把握などを整理し、設置を検討していきたい。